

万博記念公園駅前周辺地区活性化事業の“基本協定書”を締結しました！ フリップ①

- 大阪府では、万博記念公園駅前周辺地区において、**大規模アリーナ**を中核とした大阪・関西を代表する新たなスポーツ・文化の拠点づくりを推進しています。
- **7月26日に事業予定者と基本協定書を締結**。事業パートナーとしてより連携し、事業推進に向け、取り組みます。

◆ **事業予定者** 三菱商事都市開発株式会社
Anschutz Entertainment Group, Inc. (AEG)
関電不動産開発株式会社 共同企業体

- (事業概要)
- ・西日本最大級の“**世界最先端のアリーナ**” (最大収容人数18,000人) 整備
 - ・アリーナを中心とした、商業・カジュアルホテル、ホテル、オフィス、共同住宅の整備

◆ **基本協定の概要** 土地の貸付・売買契約等における基本的な項目等について取り決め

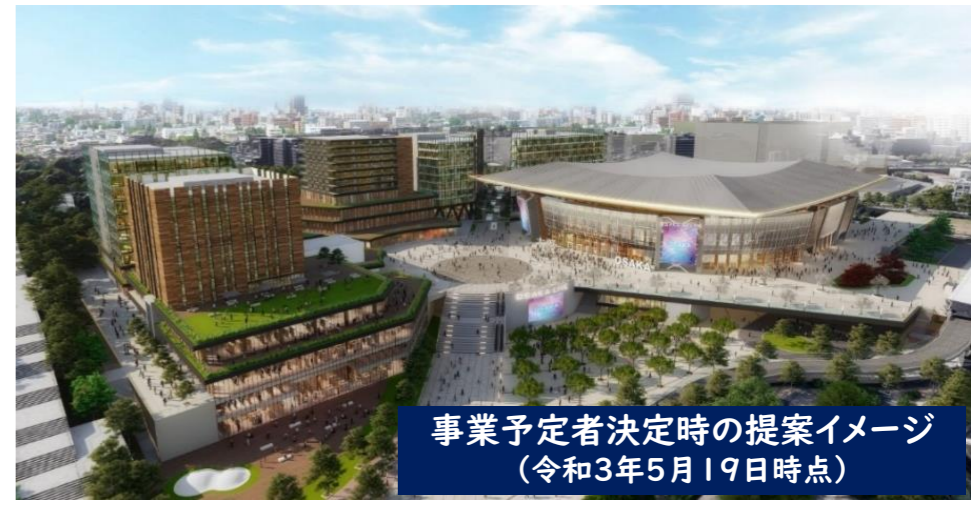
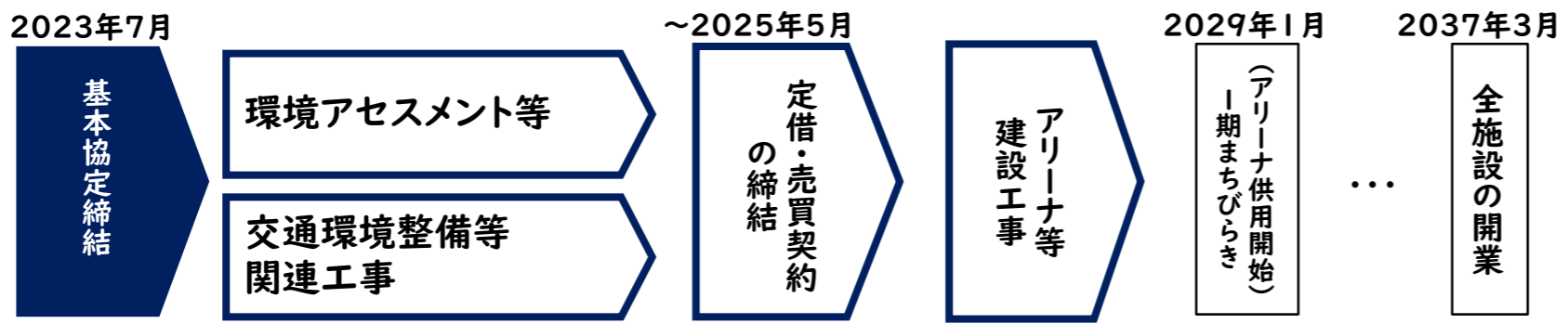
(主な項目)

- ・一般定期借地権及び売買契約の条件
- ・事業計画を確定するための各種協議の進め方
- ・当事者の責務 (特別目的会社の設立等)
- ・基本協定の有効期間



◆ 今後の取組みとスケジュール(予定)

【事業予定者】環境アセスメント等、交通環境整備等に伴う調査・設計
【大阪府】関連工事(万博記念公園事務所等の移転等)



大規模アリーナを中核とした新たなスポーツ・文化の拠点づくりに取り組みます。

- 大阪府では、1970年大阪万博のレガシーの継承など、万博記念公園のさらなる活性化に取り組んでいます。
- このたび、“黄金の顔”等を展示するEXPO'70パビリオン別館をオープンし、公園の魅力向上を図ります。



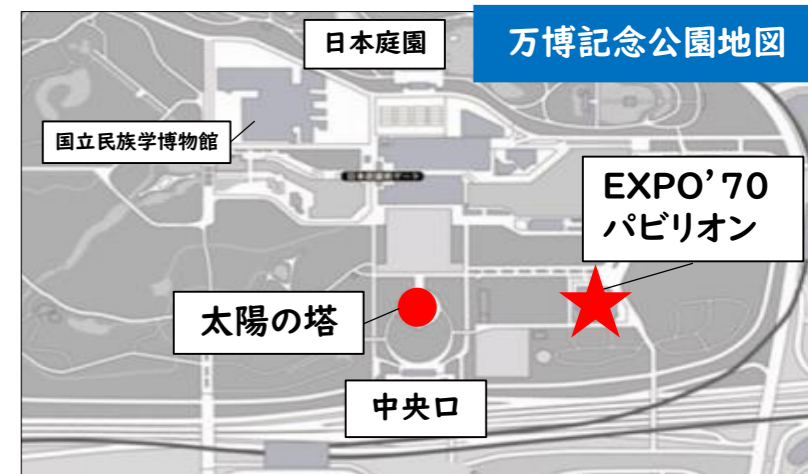
展示イメージ

所在地 大阪府吹田市 万博記念公園内
(本館に併設)

別館オープン日 令和5年8月11日(金曜日・祝日)

料金 大人1人(個人)500円
(本館・別館共通)※中学生以下無料

展示概要



- ・大阪万博当時の映像や音声を用いたプロジェクションマッピング
- ・太場の塔内部「生命の樹」に関する資料・作品や万博会場を彩ったユニフォームなどの展示



◆ 未来を象徴する太陽の塔頂部の“黄金の顔”(直径10.6m)

**EXPO'70パビリオン別館
オープニング記念式典**

【日時】
8月10日(木曜日)
14:00~

海外パビリオン(タイプA)の万博会場の建設促進に向けて

フリップ③

- ◆ 海外パビリオン(タイプA)の建設の加速化に向け、国と博覧会協会が参加国・事業者双方との調整を実施中
⇒建設業界をはじめ関係団体より「中小建設事業者や設備事業者の確保が課題」との声
- ◆ 今般、国や博覧会協会の要請を受け、海外パビリオンも含めた万博会場の建設促進に向けて、大阪府・市からも建設業の関係団体に対して協力を要請

要請先(計7団体)

(一社)日本建設業連合会関西支部
(一社)大阪建設業協会
(一社)大阪空気調和衛生工業協会
(一社)日本電設工業協会関西支部
(一社)大阪電業協会
(一社)大阪府建団連
(一社)大阪府中小建設業協会 計:7団体

業種(29業種)

土木工事業、建築工事業、大工工事業、左官工事業、とび・土工工事業、石工事業、屋根工事業、管工事業、タイル・れんが・ブロック工事、鋼構造物工事業、鉄筋工事業、舗装工事業、しゅんせつ工事業、板金工事業、ガラス工事業、塗装工事業、防水工事業、内装仕上工事業、機械器具設置工事業、熱絶縁工事業、電気通信工事業、造園工事業、さく井工事業、建具工事業、水道施設工事業、消防施設工事業、清掃施設工事業、解体工事業

<建設事業者の皆様へ>

お問合せ先 (公社)2025年日本国際博覧会協会 整備局

TEL 06-6625-8674

メールアドレス seibi@expo2025.or.jp



「創薬シーズ研究開発費補助金」の選定結果について

フリップ④

- ◆ 府では、将来の大阪経済をけん引するスタートアップ企業の創出に向けた支援に取り組んでいます。
- ◆ ディープテック分野でまずは、特に大阪がポテンシャルを持つ**創薬分野**の研究・開発を支援します。
- ◆ 今回、補助事業公募の結果、申請**16件**のうち、**4件**の事業に対し交付決定しました。

ディープテックとは

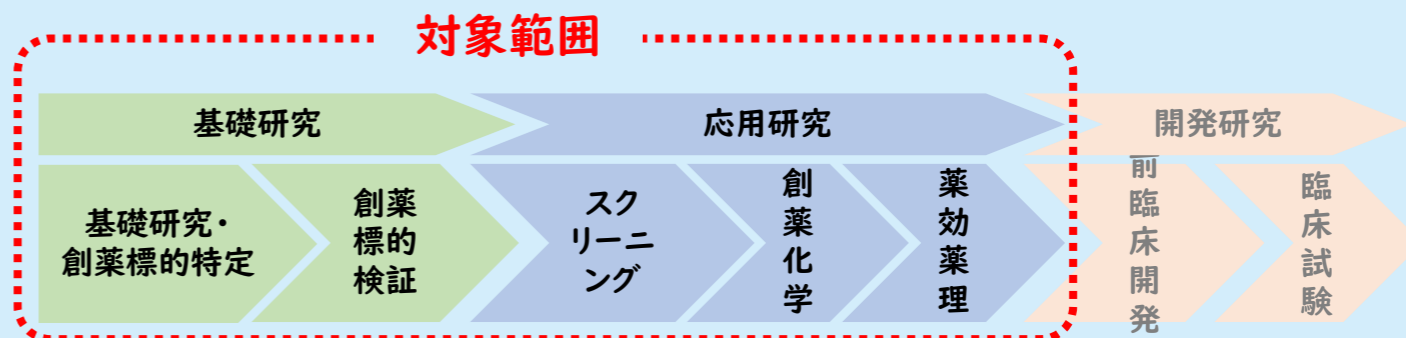
- ・ 事業化されれば、経済社会の課題解決など社会にインパクトを与え、経済成長にも寄与する科学的な発見に基づく技術
- ・ 一方、高度な専門性から、事業化に長い時間を要し、民間資金とつながれず埋没してしまうケースが多く存在

➡ 本補助金により有望な技術の事業化を加速させ、ディープテック分野のスタートアップ企業の創出・成長を支援

補助概要

【対象事業】 医薬品の研究開発における、基礎研究から応用研究

【補助額】 上限1,000万円 【補助率】 10/10
(企業版ふるさと納税による寄付を活用)



選定結果

【応募件数】

大学10件
スタートアップ企業6件

外部専門家・有識者
による
厳正な審査

【選定結果】

大学2件
スタートアップ企業2件

評価のポイント

- ・ 実施体制
- ・ 科学的・技術的な意義や優位性
- ・ 事業化の可能性

①膵臓がんの親玉細胞（がん幹細胞）を標的とした画期的な抗体治療薬の開発

● パンクセラピー株式会社

めざす
ゴール

膵臓がんの親玉である「膵臓がん幹細胞」を攻撃し、膵臓がんを治療する抗体治療薬の開発



R5年度

- ・「膵臓がん幹細胞」に対し、研究中の抗体治療薬を用いて、がんへの攻撃能力やがん細胞増殖の抑制効果等を調査
- ・最適な条件を見つけるための実験・検討を加速



②“血管をつくる幹細胞”を用いた新規血管治療法の研究開発

● リバスキュラーバイオ株式会社

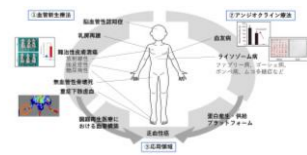
めざす
ゴール

世界初の技術である“血管をつくる幹細胞”を用いた、虚血性疾患、血友病等の血管疾患を治療する血管治療薬の開発



R5年度

- ・細胞培養実験やその解析により、培養シートのサイズ拡大
- ・マウスへの細胞移植実験により、細胞移植効果の評価



③治療薬のないがんを標的とするVHH抗体創薬の高速プラットフォーム戦略

● 大阪大学大学院 薬学研究科
(創成薬学専攻 生体構造機能解析分野)

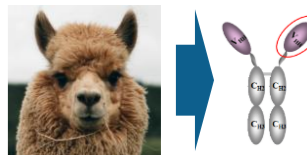
めざす
ゴール

有効な治療方法が確立していないがんの創薬をAI活用により最短化する方法を確立し、同時解決する創薬プラットフォームを確立



R5年度

- ・アルパカ由来のVHH抗体をAI技術を駆使し取得済み
- ・最先端の電子顕微鏡を用いて、抗体の詳細な構造解析
- ・「抗体薬物複合体」を開発し、効果をモデルマウスで検証



④バイオベンチャーとの連携による膵臓がんの革新的治療薬の創製

● 大阪大学大学院 薬学研究科
(細胞生理学分野)

めざす
ゴール

膵臓がん細胞の増殖と生存維持の働きをしている酵素を標的とした膵臓がんの新規治療創薬



R5年度

- ・より強い酵素の阻害活性を有し、膵臓がん細胞の増殖や生存性を抑制できる化合物の創製
- ・モデルマウスを用いた作用機序の解析

